

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の実施状況及び効果検証一覧

A：想定以上の効果があった
 B：想定通りの効果があった
 C：想定を下回る効果しか出なかった

(単位：千円)

No	事業名	担当課名	対象事業費 (実績)	財源				事業概要	実施状況	事業 開始 年月日	事業 完了 年月日	効果	評価・分析・課題
				新型コロナ 臨時交付金	国庫補助	その他 特定財源	一般財源						
(1) 市内事業者関連支援 (事業数:20件)			252,019	249,325	2,249	372	73	事業区分別充当額割合：46.0%					
1	農産物インターネット販売 支援事業	農林課	309	300	0	0	9	コロナ禍でインターネット販売の需要が高まっていることから、農業者のインターネット販売活動に係る経費を補助した。 補助率：1/2以内 補助上限：200千円	農業者のインターネット販売活動に係る経費を補助 交付件数：3件 交付額：309千円	R3.4.1	R4.2.15	B	コロナ禍及びアフターコロナにおける農産物の新たな販路として、ネット販売を開始する農業者を支援できた。
2	農産物広告宣伝活動支援事業	農林課	688	680	0	0	8	コロナ禍で市内農産物等も大きな影響を受けていることから、農業者の広告宣伝活動を支援し、市場開拓、需要喚起、販路拡大を図った。 補助率：1/2以内 補助上限：100千円	幟旗や看板、チラシ等の印刷物製作、米袋等のデザイン、シール作成に必要な経費を助成した。 交付件数：11件 交付額：688千円	R3.4.1	R4.2.28	B	令和3年度は企画政策課と連携し、十日町市産米をふるさと納税返礼品とする農家が増加した。それを受けて米袋のデザイン作成、シール印刷によって、8件の活用があった。
3	十日町PR支援事業	産業政策課	7,134	7,130	0	0	4	・展示会・販売会参加支援 補助率：1/2、補助上限：10万円 ・非接触型の販売環境整備支援 補助率：1/2、補助上限：30万円 ・地場産品外販促進支援 補助率：1/2、補助上限：30万～150万円 ・飲食店利用促進支援 補助率1/2又は10/10、補助上限：2万円～経費の半分	・展示会・販売会参加支援 補助件数：9件 ・非接触型の販売環境整備支援 補助件数：13件 ・地場産品外販促進支援 補助件数：5件 ・飲食店利用促進支援 補助件数：21件	R3.4.1	R4.3.31	B	事業者の経済的支援をはじめ、商品の販売機会の確保にも繋がった。また、コロナ後の社会を見据え、非接触型の販売環境を整備（キャッシュレス決済、インターネット販売など）することができた。加えて、当市ではR3年度当初からコロナ感染が拡大し、飲食店の利用が著しく減少したが、感染が落ち着いた際の飲食店の利用拡大に当事業が効果的だった。
4	新サービス展開等大規模リ フォーム支援事業	産業政策課	14,013	14,010	0	0	3	感染防止対策に対応し、新サービスの展開、業態変更、事業拡大の大規模改修工事を行う事業者へ費用の一部を補助した。 補助率：1/3 補助上限：500万円	補助件数：4件	R3.4.1	R4.3.28	B	コロナ後の社会を見据え、新サービスの展開、事業の拡大を図る事業者を支援できた。

No	事業名	担当課名	対象事業費 (実績)	財源				事業概要	実施状況	事業 開始 年月日	事業 完了 年月日	効果	評価・分析・課題
				新型コロナ 臨時交付金	国庫補助	その他 特定財源	一般財源						
5	移動販売支援事業	産業政策課	5,111	5,110	0	0	1	新サービス展開として移動販売を開始する際の車輛購入・改造費の一部を補助した。 補助率：1/2 補助上限：100万円	補助件数：6件	R3.4.1	R4.3.30	A	コロナ禍において飲食物等の新たな販売形態としての移動販売を開始する事業者を支援できた。想定を上回る取組件数であった。
6	新型コロナウイルス感染症検査費用助成金交付事業	福祉課	2,737	2,730	0	0	7	市内事業所の事業活動の安定化を図るため、従業員等が行政検査の対象となった事業所を対象に、事業所が負担した行政検査外の従業員等のPCR・抗原検査費用に対し、助成金を交付した。	助成件数：15件 助成人数：348人 助成額：2,737,100円	R3.4.1	R4.3.31	B	検査結果を確認することで、事業所・職員が安心して事業活動を継続することができた。また、同居の家族等も安心感を得られ、社会活動を維持できた。
7	飲食店応援事業	産業政策課	44,850	44,850	0	0	0	新潟県の「新潟県事業継続支援金」の対象となった飲食店事業者及び飲食関連事業者に対し、支援金を給付した。 飲食店事業者：1店舗当たり15万円 飲食関連事業者：1事業者当たり15万円	・飲食店事業者 15万円：228件 30万円：8件 45万円：1件 ・飲食関連事業者 52件	R3.5.14	R3.11.17	A	当市ではR3年度当初からコロナ感染が拡大し、飲食店の利用が著しく減少した。この際の飲食店等の経済的支援（経営の下支え）が図られた。 （この間、市内においてコロナの影響により閉店した飲食店は無かった。）
8	オリジナル食事券発行支援事業	産業政策課	9,626	9,620	0	0	6	飲食店の利用促進のため、飲食店が発行するオリジナル食事券の経費を補助した。 プレミアム分：上限5万円 印刷事務費分：上限3万円	補助件数：99件	R3.5.14	R4.3.24	A	当市ではR3年度当初からコロナ感染が拡大し、飲食店の利用が著しく減少したが、感染が落ち着いた際の飲食店の利用拡大に当事業が効果的だった。約2,300万円の額面の食事券が市内で発行され、消費喚起にも繋がった。
9	地域公共交通利用回復事業	企画政策課	10,380	10,380	0	0	0	新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少した路線バス・タクシーなどの公共交通の利用回復のため、クーポン券付きチラシを全戸配布し、実際に利用されたクーポン分の料金を各交通事業者へ補填した。	市報に合わせて全戸配布（2回） 配布枚数：384,600枚 使用枚数：105,017枚	R3.7.5	R4.2.28	B	市民に対し公共交通に係る交通費の一部を助成することで、落ち込んだ公共交通の利用の促進に繋がった。
10	タクシー運行維持事業	企画政策課	1,620	1,620	0	0	0	市内の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止並びに、地域公共交通の現在及び将来にわたる安定的な運行並びに市民の日常的な移動手段の確保を目的に、タクシー事業者に補助金を交付した。	市内のタクシー会社に対し、感染症対策に係る費用、現在の運行を維持するために必要な費用、感染症の収束後に向けた利用促進に係る費用に対し、3万円/台を上限に補助。	R3.7.20	R4.2.21	B	利用者と乗務員の安心・安全の確保や、地域公共交通としての安全な運行の継続、また、市民の移動手段の確保に繋がった。
11	伝統産業継続支援事業	産業政策課	1,952	1,950	0	0	2	地場産業である着物の合同販売会の開催に係る経費を補助した。 ・織物メーカー 1ブース上限7.5万円 ・流通事業者 上限16万円	合同販売会実施：1回	R3.6.18	R4.3.16	B	コロナ禍で生産・販売が落ち込んでいた着物産業を支援できた。

No	事業名	担当課名	対象事業費 (実績)	財源				事業概要	実施状況	事業 開始 年月日	事業 完了 年月日	効果	評価・分析・課題
				新型コロナ 臨時交付金	国庫補助	その他 特定財源	一般財源						
12	商工団体地域活性化事業	産業政策課	5,100	5,100	0	0	0	地域経済の活性化・景気浮揚を目的として、商工会議所や商工会、商店街振興組合等の市内の商工団体が行う催事に対し、開催や運営に係る経費の一部を補助した。	補助件数（団体数）：11件	R3.6.18	R4.3.10	B	各団体が新型コロナウイルス感染対策を講じたうえで、にぎわいを創出する催事を開催。地域の個店利用者も増え、地域経済の活性化につながった。
13	プレミアム商品券発行事業	産業政策課	107,368	107,360	0	0	8	新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中、市内の消費活動の促進と地域経済の活性化を図るため、20%のプレミアムが付いた商品券を発行した。 販売金額：5,000円（500円券×12枚綴り、額面6,000円） 券種：中小店専用券9枚、中小店・大型店共通券3枚 発行冊数：100,000冊 発行総額：600,000千円 ※上記のほか、総務課の事業としてマイナンバーカード申請者への商品券給付あり（専用券3,000円分×2,300冊）	商品券利用率：99.70% （605,076,500円/606,900,000円） ※販売分と給付分合計	R3.6.18	R4.3.31	A	商品券の利用率の高さからも市民にとって関心の高い事業である。中小小売業等での利用が伸びており、地域経済の活性化につながった。
14	新型コロナウイルス感染症対策支援事業	子育て支援課	194	60	64	64	6	病児保育施設における感染症対策に万全を期すため、施設が行う感染症対策のための備品購入等にかかる経費を支援した。	子育て・健康支援センター「ちくたく」の空気清浄機等の購入に要した経費を補助。	R3.4.1	R3.12.17	B	これまでに施設内におけるクラスター等の発生報告はなく、想定通りの効果があった。
15	病児・病後児保育事業継続支援金支給事業	子育て支援課	4,584	4,580	0	0	4	新型コロナウイルス感染症により利用者の減少やかかり増し経費が生じている病児・病後児保育事業実施者に対し支援金を支給し、事業継続を支援した。令和元年度の延べ利用者数により算定する運営費基準額と令和2年度の延べ利用者数により算定する運営費基準額の差額を支給した。	・病児対応型（ちくたく）：2,050千円 ・病後児対応型（十日町幼稚園、慈光ぼけつと）：各1,267千円	R3.9.16	R3.10.31	B	令和4年11月現在で3施設とも事業を継続しており、経営の安定化が図られた。
16	保育環境改善事業	子育て支援課	4,841	2,345	2,185	308	3	保育施設における感染症対策に万全を期すため、施設が行う感染症対策物品の購入費や感染防止対策工事費に係る経費を補助した。 ・市内保育施設のうち、事業実施を希望した17施設（公立4、私立13）	・消耗品費、感染症対策物品等の購入費（上限額500千円/施設） 500千円×8園 450千円×1園 250千円×1園 230千円×1園 208千円×1園 200千円×1園 156千円×1園 150千円×1園 116千円×1園 20千円×1園 ・感染防止対策工事費等（上限額1,029千円/施設） 462千円×1園	R3.4.1	R4.3.31	B	本事業で購入した対策物品の活用により施設内における新型コロナウイルス感染症陽性者の広がりが抑えられており、想定通りの効果があった。

No	事業名	担当課名	対象事業費 (実績)	財源				事業概要	実施状況	事業 開始 年月日	事業 完了 年月日	効果	評価・分析・課題
				新型コロナ 臨時交付金	国庫補助	その他 特定財源	一般財源						
17	ふるさと十日町の木で家づくり事業	農林課	1,125	1,120	0	0	5	コロナ禍によるウッドショックの影響で木材価格が上昇したため、市内に住宅を建築する建築主に対し市内産木材の購入費用を補助した。 補助率：1/3 補助上限：125千円	交付件数：9件 交付額：1,125千円	R3.4.1	R4.1.14	B	ウッドショックによる海外からの木材供給が滞り価格が上昇する中で、上昇分の一部を助成することで建築主の負担を緩和し支援することができた。
18	ポストコロナ対応ステップアップ支援事業	産業政策課	4,271	4,270	0	0	1	市内事業所がコロナ後の社会を見据え、事業のステップアップに繋げるために行う独自の取り組みに対して補助を行った。 補助率：1/2 補助上限：50万円	補助件数：13件	R3.9.1	R4.3.31	B	国の事業再構築補助金の小規模的事業として、コロナ後の社会を見据え、新サービスの展開、事業の拡大を図る事業者に対し、支援できた。
19	ほくほく線運行継続支援事業	企画政策課	24,066	24,060	0	0	6	安全な運行を継続するため、車両や線路などの鉄道設備の整備を行う北越急行㈱に対し、県・沿線市町での協調支援を行った。	車両や線路などの鉄道設備の整備に係る費用(3.4億円)について、県・沿線市町で補助金を交付。	R4.2.25	R4.3.25	B	車両や線路などの鉄道設備の整備の実施により、安全な運行の継続に繋がった。
20	県内高速バス運行継続支援事業	企画政策課	2,050	2,050	0	0	0	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている県内高速バス十日町線の運行継続に向け、運行事業者を支援した。	運行継続に向け、県・沿線市と連携し補助金を交付。	R4.3.7	R4.3.30	B	本事業により県内高速バスの運行継続に繋がった。
(2) 市民生活関連支援(事業数:14件)			105,944	94,725	410	10,768	41	事業区分別充当額割合：17.5%					
21	新生児特別定額給付金事業	子育て支援課	450	450	0	0	0	新型コロナウイルス感染症の影響による不安を抱えながら妊娠期間を過ごし、出生した新生児を養育する世帯を支援するため、新生児特別定額支給金を支給することで、国の特別定額給付金の受給世帯との均衡を図った。 ・支給対象者：対象児童を養育する父母等(対象児童の母がR2.4.27から継続して十日町市に住居登録があること) ・対象児童：R2.4.28～R3.4.1の間に出生した新生児 ・支給額：対象児童1人につき5万円	支給者：9人 支給児童：9人	R3.4.1	R3.5.31	B	国の子育て世帯への臨時特別給付金の支給対象に該当しない新生児を養育している世帯についても支援でき、同時に不公平感の解消もできた。
22	高齢者等PCR検査事業	健康づくり推進課	896	410	410	76	0	高齢者福祉施設等に新たに入所する高齢者でPCR検査を希望する者に対し検査を行い、新型コロナウイルス感染症の拡大防止や重症化を防止した。	PCR検査を希望した高齢者64名に検査実施した。	R3.4.1	R4.3.31	B	施設入所者希望者の陽性者はなく、本人及び入所施設等への感染予防に寄与した。
23	健康診査等事業	健康づくり推進課	1,239	1,230	0	0	9	市民が安心して検診を受診できるよう検診会場での新型コロナウイルス感染症予防対策を行った。	実施健診：住民健診、胃、大腸、乳、子宮がん、骨密度検診 問診看護師報酬：467,100円 会場入口受付手数料：351,004円 会場消毒物品等：308,136円 備品(受付用テント)113,000円	R3.4.1	R3.10.30	B	感染対策を十分に行い、検診受診者及び従事者ともに安全な検診実施ができた。また、検診会場でのクラスター発生を防ぐことが出来た。

No	事業名	担当課名	対象事業費 (実績)	財源				事業概要	実施状況	事業 開始 年月日	事業 完了 年月日	効果	評価・分析・課題
				新型コロナ 臨時交付金	国庫補助	その他 特定財源	一般財源						
24	成人式開催事業	生涯学習課	631	630	0	0	1	成人したことへの自覚を促すとともに、祝い励ますために、コロナ禍の中でも参加できる新しい形の成人式を開催。コロナ感染症対策に配慮した会場参集開催とオンライン配信で開催した。	会場参集とオンライン配信の併用による成人を開催（令和3年10月31日）した。 ・式典費用…219千円 ・イベント補助業務（オンライン配信、YouTube動画編集・配信）432千円 ※成人式対象人数…対象499人のうち222人が参加	R3.4.1	R4.3.31	B	例年、5月3日に開催していた成人式を、延期となったが、10月31日に開催することができた。 会場に来れない新成人については、オンライン配信により、成人式を視聴することができた。
25	スポーツ応援キャンペーン事業	スポーツ振興課	762	760	0	0	2	中止・延期などを余儀なくされたスポーツ活動に対する関心と熱意を盛り上げ、スポーツ活動を通じて市民の活気を取り戻すことを目的とするイベント等開催に対し補助を行った。	スポーツ関係のイベント等実施市民活動団体に対し上限30万円で補助を実施した。 ・3団体のイベントに対して762千円を補助	R3.7.1	R4.3.31	B	中止・延期されていたスポーツイベント等を開催することができ、スポーツ活動に対する関心が盛り上がり市民の活気を取り戻す機会となった。
26	プール利用者支援事業	スポーツ振興課	271	270	0	0	1	新型コロナウイルス感染症拡大により監視員の確保が困難なため開設を中止する。そのため、市民プール利用希望者に代替施設として市内屋内プール2施設を100円で開放した。	代替施設に対し、代替施設の通常利用料金と100円との差額を交付 ・A施設 代替利用者：188人 補助金：52,260円 ・B施設 代替利用者：571人 補助金：219,200円	R3.7.20	R3.9.28	B	通年開設している新型コロナウイルス感染症予防対策及び利用者の安全対策を徹底している市内屋内プールへの利用者支援により、市民プール利用希望者の安心・安全な施設利用を図ることができた。
27	斎場管理運営経費	環境衛生課	1,059	1,050	0	0	9	感染症による遺体安置所を施設外に一時安置施設として確保し、会葬者など火葬施設利用者の感染防止を図った。	2連棟平屋ハウス（9か月）及びエアコン・発電機等機材レンタル 1式	R3.4.1	R3.12.7	B	遺体安置所を施設外に設けることにより会葬者と施設管理者の感染防止が図られ、安定した施設運営を継続することができた。
28	市営バス六箇線代替運行事業	企画政策課	392	390	0	0	2	新型コロナウイルス感染症患者の発生により、感染拡大の防止及び利用者の安全を確保する観点から運休している市営バス六箇線について、地区住民の移動手段を確保するため、代替運行を行った。	市営バス六箇線の代替として4日間の運行を実施。（令和4年4月1日、4月4日～6日）	R3.4.1	R3.4.6	B	代替運行により、地区住民の移動手段の確保に繋がった。
29	市営バス仙田線代替運行事業	川西支所地域振興課	471	470	0	0	1	感染拡大防止及び利用者の安全確保の観点から運休している市営バス仙田線について、地区住民の移動手段確保のため民間バス事業者からの代替運行を行った。	【市営バス代替運行】 ①平日4日間 ・運行日：4/1～4/2、4/5～4/6 ・バス使用料：89,000円（5便/日）×4日×1.1＝391,600円 ②土曜1日間 ・運行日：4/3 ・バス使用料：72,000円（4便/日）×1日×1.1＝79,200円	R3.4.1	R3.4.6	B	代替により市営バスが運行されたことにより、山間地の公共交通が確保され、通院や買い物のための利用に寄与できた。

No	事業名	担当課名	対象事業費 (実績)	財源				事業概要	実施状況	事業 開始 年月日	事業 完了 年月日	効果	評価・分析・課題
				新型コロナ 臨時交付金	国庫補助	その他 特定財源	一般財源						
30	新型コロナウイルス経済対策事業（住宅版）	都市計画課	67,181	67,180	0	0	1	建築関連産業の活性化と居住環境の向上を図るため、市内業者を利用して20万円(税込)以上の住宅リフォーム工事をした場合、費用の一部を補助した。 ・補助率：1/5 ・補助上限額：100千円	・補助金交付件数：921件 ・補助対象工事費計（A）：938,690千円 ・補助金交付額計（B）：67,181千円 ・経済効果（A／B）：約14倍の効果であった。	R3.4.1	R4.3.31	A	前年度に引き続き事業を実施したことで、より多くの住宅の居住環境の改善ができ、低迷する建築関連産業の活性化も図られた。
31	マイナンバークード交付拡大事業	総務課	7,466	7,460	0	0	6	令和3年5月1日以降にマイナンバークードを新規取得者した市民にプレミアム商品券3,000円分を進呈した。	・商品券発行費補助金：526千円 ・商品券購入費：3,000円分×2,300冊 = 6,900千円 ・引換券郵送等：40千円	R3.9.1	R4.3.31	A	・マイナンバークードの普及促進及び地域経済の活性化に寄与した。 ・マイナンバークード交付件数 R2年度 4,308件 R3年度 7,323件
32	文化・芸術応援キャンペーン事業	生涯学習課	1,135	1,130	0	0	5	中止・延期などを余儀なくされた文化芸術に対する関心と熱意を盛り上げ、各団体で多種多様な文化芸術の機会の創出を通じて、市民の活気を取り戻すため、市内の社会教育施設を会場として開催する市内活動団体のイベントに対して補助を行った。	文化・芸術関係のイベント実施市民活動団体に対して上限30万円で補助を実施。 ・5団体のイベントに対して1,135千円を補助	R3.9.2	R4.2.9	B	文化・芸術関係の市民活動団体が、中止・延期していたイベントを開催することができた。 文化芸術イベントの創出を通じて、コロナ禍での市民の活気を取り戻す機会となった。
33	灯油購入費等助成事業	福祉課	22,724	12,030	0	10,692	2	灯油価格の急激な上昇やコロナ感染症の影響を受け厳しい生活状況にある生活困窮世帯を支援するため、住民税非課税世帯等1世帯5,000円を支給した。	給付世帯数：4,545世帯 給付金額：22,725,000円（うち県補助金10,692,500円）	R4.1.1	R4.3.31	B	臨時特別給付金とセットで給付することができ、生活困窮世帯の生活を支援することができた。また、電算経費や人件費等の事務費の効率化が図られた。
34	自宅療養者等支援事業	健康づくり推進課	1,266	1,265	0	0	1	感染により、買い物等の外出が困難な世帯に食料品を送り、支援した。	支援実施世帯：118世帯	R4.2.1	R4.3.31	B	感染者び濃厚接触者の自宅療養・待機専念に貢献できた。
(3) 医療介護関連支援（事業数:5件）			11,354	11,340	0	0	14	事業区分別充当額割合：2.1%					
36	地域外来・検査センター協力費支給事業	地域ケア推進課	3,534	3,530	0	0	4	新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、市の運営でPCR検査を実施する「地域外来・検査センター」の従事者を対象に協力費を支給した。	地域外来・検査センターに従事協力いただいた医療スタッフに協力費を支給した。 医師：9名 1,650千円 看護師：2名 1,299千円 事務職：1名 585千円 合計：12名 3,534千円	R3.4.1	R4.3.31	B	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、PCR検査を効果的に実施でき、従事する医療スタッフの確保にもつながった。
37	医・歯・薬事業継続定額給付金事業	地域ケア推進課	3,650	3,650	0	0	0	新型コロナウイルス感染症の拡大による受診控え等が原因で、収入が減少している医療機関等に定額の給付金を支給した。（診療所50万円、歯科医院30万円、保険調剤薬局25万円）	内科診療所：4件 2,000千円 歯科診療所：3件 900千円 保険調剤薬局：3件 750千円 合計：10件 3,650千円	R3.4.1	R3.9.30	B	受診控えによる収入減を支援することで、事業の継続への支援につながった。

No	事業名	担当課名	対象事業費 (実績)	財源				事業概要	実施状況	事業 開始 年月日	事業 完了 年月日	効果	評価・分析・課題
				新型コロナ 臨時交付金	国庫補助	その他 特定財源	一般財源						
38	医療・介護従事者等宿泊費 助成事業	地域ケア推進課	1,170	1,170	0	0	0	新型コロナウイルス感染症の影響により 医療・介護従事者等が家に帰れず、宿泊施 設を利用した場合に、1泊当たり3,000円/ 人を医療・介護施設等に対して宿泊費用を 助成した。	施設数：3施設 利用人数：22人 助成金額：390泊×3,000円=1,170千円	R3.4.1	R4.3.31	B	介護施設等の職員が宿泊施設を利用することで職員 の感染防止も図られ2次感染を防ぐ効果があった。
39	医療・介護従事者等感染症 対策支援事業	地域ケア推進課	469	460	0	0	9	医療・介護の最前線で新型コロナウイルス 感染症対応に従事する介護職員等への感 染症対策研修会をはじめ、心身のケア・隔 離対応からの職場復帰等の相談支援を実施 した。	福祉・介護オンライン会議：22回 感染症対策研修：4回 相談支援：1人	R3.4.1	R4.3.31	B	福祉・介護オンライン会議により、介護事業所等の 困りごとを適宜把握できたほか、感染者が発生した施 設の体験などを情報共有することで他の施設の感染防 止につながった。
40	医療機関等感染防止対策奨 励事業	地域ケア推進課	2,531	2,530	0	0	1	新型コロナウイルス感染症の拡大を防止 するため、市内においてPCR検査を実施す る医療機関が、従事者の感染防止を図るた めに要する経費について30万円を上限に支 給した。	上限300千円×10医療機関=2,531千円	R3.4.1	R3.11.30	B	市内においてPCR検査を実施する医療機関の従事者 の感染防止につながり、PCR検査を継続するための支 援につながった。
(4) 移住定住、誘客促進関連（事業数:13件）			116,154	99,930	16,171	0	53	事業区分別充当額割合：18.4%					
41	ふるさと回帰支援事業	企画政策課	45,322	45,320	0	0	2	コロナ禍において、地方回帰の流れをさら に加速させるため、十日町市へ移住する UIターン者への補助金による支援や、首 都圏等における移住相談会に出席した。	UIターン補助金：107件（166人） テレワーク助成：11件 通勤助成：3件 住宅支援助成：21件 首都圏における移住相談会へのオンライン 出展：7回	R3.4.1	R4.3.28	B	本事業により、当市への移住者（市が支援した転入 者）が令和元年度61人、令和2年度152人、令和3年度 166人と着実に増加し、移住定住推進施策に資すること ができた。
42	新しい観光の姿調査事業	観光交流課	3,497	3,490	0	0	7	ポストコロナに対応した観光事業者「自 ら稼ぐ」戦略検討を目的に、事業者ヒア リング・観光消費額・満足度等の調査分析に 基づくワークショップを開催した。	・観光客webアンケート実施期間 8月～2月（回答140件） ・観光関係事業者ヒアリング 17者 ・ワークショップ参加事業者 延べ26人	R3.4.28	R4.3.31	B	想定以上に、観光関係事業者が定性定量的なデー タを認識していなかったが、認識したうえで戦略的な事 業展開を図る機会を提供することで、労働生産性の向 上等につながる可能性を確認できた。
43	市出身学生応援ふるさと便 事業	企画政策課	2,604	2,600	0	0	4	コロナ禍において、県境移動の制限など で帰省もできず、アパートなどで厳しい生 活環境にいる市出身学生を応援するため、 市の特産品等を贈呈した。	市カタログギフト1冊を学生546人に贈呈。	R3.9.21	R3.12.24	B	本事業により、コロナ禍で苦しむ市出身学生546人を 支援できた。なお、学生から感謝の言葉やふるさとに 早く戻りたい、地元で就職したいといった言葉が届い ている。

No	事業名	担当課名	対象事業費 (実績)	財源				事業概要	実施状況	事業 開始 年月日	事業 完了 年月日	効果	評価・分析・課題
				新型コロナ 臨時交付金	国庫補助	その他 特定財源	一般財源						
44	新たな和のスポットづくり事業	観光交流課	1,000	1,000	0	0	0	コロナ禍で低迷する観光需要回復のため、きもの街十日町をより感じられるスポット整備に要する経費の一部を補助した。 補助対象者は（一社）十日町市観光協会。	駅や市民活動センター等公共空間に、“映える”和のスポットを設置。 SNS等での情報拡散による認知度向上・回遊者増加を促進。 総事業費：1,257,844円 補助額：1,000,000円	R3.9.1	R4.3.4	A	成人式に合わせたお披露目効果もあって市内でも認知された他、ほくほく線十日町駅に設置した格子柵×和布風車は、多くの観光客が写真撮影するなど想定以上の効果。
45	お試しワーケーション受入事業	産業政策課	116	110	0	0	6	移住者の掘り起こし等を図るため、ワーケーションやテレワークを目的に来市し、市内宿泊施設に滞在する県外者に対し、滞在費の一部を補助した。 1泊あたりの宿泊費の1/2（ただし、1泊あたり5,000円、6泊分を上限とする）	補助件数：6件	R3.9.1	R4.3.31	B	コロナ禍における働き方改革の一つとして、当市を訪れる方の発掘のほか、滞在先となる宿泊業の支援にもつながった。
46	十日町市の新しい魅力プロモーション事業	観光交流課	7,000	7,000	0	0	0	ポストコロナ時代における新たな開催スタイル（長期開催）に伴う「越後妻有 大地の芸術祭2022」のプロモーションを実施し、誘客促進を図った。	TV広告(2社)：1,500千円 新潟日報新聞掲載：全面見開きカラー5,500千円	R4.3.7	R4.3.31	B	広告掲出後、問い合わせが増加したこと、ホームページへのアクセスが増加したことを鑑みると同程通りの効果があったといえる。
47	雪音花火開催事業	観光交流課	5,500	5,500	0	0	0	ポストコロナ期に想定される「体験」「滞在」等、新たな観光ニーズにマッチした十日町市の雪と自然をPRするため、雪と花火のコラボレーションによる打ち上げを実施した。	コロナ禍での未来志向をイメージする「虹雪花火」を打ち上げ。 開催日：令和4年3月12日（土） 打上数：二尺玉2発を含む約400発	R4.2.15	R4.3.12	A	未来志向を謳った花火に想定以上の反響。詳細な打上場所非公表・観覧場所設定なしとしたが、多くの観覧者が見られた他、SNS・メール等で好評を得た。
48	松代棚田ハウス改修事業	松代支所地域振興課	18,843	18,840	0	0	3	新型コロナウイルス感染予防として、松代棚田ハウスのトイレ・浴室・脱衣所を改修。男子トイレを自動水栓化にし、浴室のシャワー部分に衝立を設置した。	・1・2階男トイレ自動水栓化 ・1階男女浴槽のシャワー部分衝立 ・浴槽・脱衣所の改修 ・洗濯洗面所改修	R3.9.2	R4.3.31	B	個人・団体の宿泊利用があったが、トイレの自動水栓化や浴槽のシャワー衝立により利用者の安心安全につながった。
49	地域芸術祭合同海外プロモーション事業	観光交流課	3,500	3,495	0	0	5	当市で開催する「越後妻有 大地の芸術祭」と「瀬戸内国際芸術祭」、「リボンアートフェスティバル」の合同で海外プロモーションを行うことで情報発信効果を高め、コロナ禍で減少したインバウンドの誘客を図った。	プロモーション動画制作及び情報発信委託3,500千円	R4.2.1	R4.3.31	A	SNS等での発信を行ったところ、フランスおよびアメリカからの想定以上のクリック率及び視聴率を得ることができ、インバウンド戦略の初動を作ることができた。
50	里山現代美術館コロナウイルス感染予防対策事業	観光交流課	4,712	4,710	0	0	2	施設の感染予防を図るため、空気の循環が良好でない展示室の空調改善を行った。	・2階東側回廊スペース冷温水配管更新工事：561千円 ・2階展示室1別室冷暖房設備工事：1,298千円 ・2階東側回廊ガラスフィルム貼り工事：2,853千円	R3.10.1	R4.3.14	B	実施により、良好な環境を整備することができ、施設内におけるコロナウイルス感染拡大やクラスター発生などの抑止が継続されている。

No	事業名	担当課名	対象事業費 (実績)	財源				事業概要	実施状況	事業 開始 年月日	事業 完了 年月日	効果	評価・分析・課題
				新型コロナ 臨時交付金	国庫補助	その他 特定財源	一般財源						
51	大地の芸術祭受入対策事業	観光交流課	1,338	1,335	0	0	3	大地の芸術祭施設の開館及び冬季誘客プログラムの開催にあたり、感染対策の徹底・強化を図るために必要な消耗品等を購入した。	サーマルカメラ12台設置：1,056千円 消毒機器・消毒液ほか購入：282千円	R3.12.3	R4.3.31	B	コロナウイルス感染拡大予防対策を徹底したことで、クラスター発生など大きな問題がなく、プログラム実施及び開館運営ができた。
52	松之山温泉スキー場施設整備事業	松之山支所地域振興課	1,161	1,160	0	0	1	雪上キャンプ場に給湯サニタリー設備を整備することで、適正なごみ処理、手洗い、食器洗い等を行えるようにすることで、コロナ感染拡大防止を図った。	・給水給湯配管工事：815,780円 ・電気設備工事：63,760円 ・諸経費：175,460円 ・消費税：105,500円 ・合計：1,160,500円	R3.12.6	R4.1.31	B	適切な対策を実施することで、感染症拡大防止に寄与でき、来場者に安心して観光施設を利用できる状態となった。
53	松代棚田ハウスワーケーション推進事業	松代支所地域振興課	21,561	5,370	16,171	0	20	新型コロナウイルス感染拡大に対応するため、除菌機能付きエアコンを各宿泊室に設置。また、テレワークや会議等が行える施設にするため整備を実施した。	・除菌付きエアコン22台設置 ・Wi-Fi環境の整備 ・Web会議用パソコン及びテレワーク用テーブル・椅子の設置 ほか	R3.5.14	R4.3.31	B	宿泊部屋に除菌機能付きエアコンを設置したことで利用者の安全安心につながった。
(5) 教育関連 (事業数:6件)			35,295	26,307	8,112	0	876	事業区分別充当額割合：4.9%					
54	特別支援学校スクールバス感染症対策支援事業	教育総務課	12,490	6,240	6,245	0	5	特別支援学校のスクールバス内での新型コロナウイルス感染症予防のため、バスを増便し過密を緩和した。	現行4台のスクールバスに加え、大型タクシーを3台増便し、定員に対する乗車率を60%以下に抑え、バス内の過密を緩和した。	R3.4.9	R4.3.25	B	現行のスクールバス内の密状態を緩和したことで、感染症の拡大防止が図られた。
55	修学旅行キャンセル料等補助事業	学校教育課	1,220	1,215	0	0	5	新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止・行き先変更により生じた修学旅行のキャンセル料等に対し、保護者の負担軽減を目的に補助金を交付した。	交付実績 小学校3校 中学校3校 特別支援学校1校 合計194名	R3.8.30	R4.3.31	B	市立小学校、中学校及び特別支援学校において実施を予定した修学旅行の中止やキャンセル料を補助することにより、保護者の負担が軽減された。
56	学校給食感染防止対策事業	学校教育課	2,116	2,115	0	0	1	給食時間の児童の密状態を回避し、クラスごとの分散喫食を容易にするため、現在使用している磁器食器より軽量で、配膳が容易なPEN樹脂食器に変更した。	自校給食校3校(鑑島小、川治小、中里中)及び学校給食センター1施設(川西C)のPEN樹脂食器1,850個購入。	R3.12.1	R4.3.31	B	給食時の密状態の回避及び配膳時間の短縮が図られた。食器を運搬する児童の負担軽減になり、分散喫食に対応しやすくなった。
57	学校ICT機器整備事業	教育総務課	6,731	4,000	1,867	0	864	GIGAスクール構想を推進するため、教員用のタブレットを整備した。	市内の小学校17校の教員に94台のタブレット端末を配備した。	R4.3.29	R3.9.30	B	教員用のタブレットが地方財政措置されていない中、本事業でタブレットを整備することで、ICTを活用した学びの推進が図られた。
58	小学校デジタル教科書活用事業	学校教育課	8,448	8,447	0	0	1	感染拡大による臨時休業時の児童の学びの補償をするため、オンライン学習を行う際に必要な指導者用デジタル教科書を導入した。	小学校指導者用デジタル教科書(2年ライセンスDVD版：国語、算数の6学年分、市内小学校16校) 小学校国語 6学年×16校 小学校算数 6学年×16校	R4.3.3	R4.3.31	B	臨時休業時にも、家庭においてデジタル教科書の活用したオンライン学習を実施でき、児童の積極的な授業参加と学びの保障につながることができた。

No	事業名	担当課名	対象事業費 (実績)	財源				事業概要	実施状況	事業 開始 年月日	事業 完了 年月日	効果	評価・分析・課題
				新型コロナ 臨時交付金	国庫補助	その他 特定財源	一般財源						
59	中学校デジタル教科書活用 事業	学校教育課	4,290	4,290	0	0	0	感染拡大による臨時休業時の生徒の学びの補償をするため、オンライン学習を行う際に必要な指導者用デジタル教科書の導入した。	中学校指導者用デジタル教科書（3年ライセンスDVD：国語、数学の3学年分、市内中学校10校） 中学校国語 3学年×10校 中学校数学 3学年×10校	R4.3.3	R4.3.31	B	臨時休業時にも、家庭においてデジタル教科書の活用したオンライン学習を実施でき、生徒の積極的な授業参加と学びの保障につなげることができた。
(6) 公共サービス（事業数:37件）			60,340	60,190	0	0	150	事業区分別充当額割合：11.1%					
60	指定管理施設管理維持体制 持続化事業	財政課	4,671	4,670	0	0	1	指定管理施設における感染防止対策費用の一部を支援し、施設運営の継続化を図った。 ・指定管理施設における感染防止対策費用支援 支援金総額：4,671千円（施設年間利用者数×4円/人 ※1者あたり下限5万円・上限100万円） 対象：24指定管理者（施設65施設）	指定管理施設でのコロナ感染拡大防止対策費用の支援 支援団体数：24団体 支援金総額：4,671千円	R3.4.1	R3.7.26	B	指定管理施設において、クラスターの発生を防ぐ感染防止対策を行うことができた。
61	小学校施設整備事業	教育総務課	1,298	1,290	0	0	8	児童及び教職員等の衛生面・安全面に配慮した感染症予防対策の環境を整備するため、小学校の普通教室等に網戸を設置した。	昆虫が侵入しやすい環境条件にある小学校2校の普通教室等に網戸31枚を設置した。（上野小27枚、飛渡第一小4枚）	R3.4.16	R3.11.25	B	網戸の設置により、昆虫の侵入を防止したことで換気対策が徹底され、感染症予防が図られた。
62	中学校施設整備事業	教育総務課	2,165	2,160	0	0	5	生徒及び教職員等の衛生面・安全面に配慮した感染症予防対策の環境を整備するため、中学校の普通教室等に網戸を設置した。	昆虫が侵入しやすい環境条件にある中学校5校の普通教室等に網戸111枚を設置した。（中条中15枚、南中71枚、吉田中12枚、中里中3枚、下条中10枚）	R3.4.14	R4.2.15	B	網戸の設置により、昆虫の侵入を防止したことで換気対策が徹底され、感染症予防が図られた。
63	本庁舎・車庫管理経費	財政課	2,036	2,030	0	0	6	市役所庁舎等の除菌、手指消毒を徹底し、コロナ感染拡大防止対策の物品を購入した。 対象施設：市管理施設	・マスク、消毒液、消毒スタンド等消毒関連物品、パーテーション等感染防止用品	R3.4.1	R4.3.31	B	市施設において、施設内での感染防止対策を行うことができた。
64	川西庁舎・車庫管理経費	川西支所地域振興課	598	590	0	0	8	庁舎内での感染防止対策として、来庁者の体温測定及び消毒体制の強化を図るための備品を購入・設置した。	・サーモグラフィカメラ付非接触型検温・手指消毒機 ・非接触アルコールディスペンサー ・非接触型体温計 ・その他（次亜塩素酸水溶液、手指消毒液、除菌用手袋、除菌シートなど）	R3.4.1	R4.3.31	B	職員及び来庁者の消毒及び検温が徹底されたことにより、感染リスクが低減され安心・安全が図られた。
65	中里庁舎・車庫管理経費	中里支所地域振興課	75	70	0	0	5	市役所中里支所庁舎内の感染防止のための消毒用品を購入した。	・手指消毒用アルコール ・施設消毒用次亜塩素酸水溶液 ・霧吹容器	R3.4.1	R4.3.31	B	手指消毒用アルコールを、玄関、窓口各カウンターに配置。また、次亜塩素酸水溶液で施設内における不特定多数が接触する部分を、概ね1時間おきに消毒を実施し、来庁者及び職員の新型コロナウイルス感染防止を図った。

No	事業名	担当課名	対象事業費 (実績)	財源				事業概要	実施状況	事業 開始 年月日	事業 完了 年月日	効果	評価・分析・課題
				新型コロナ 臨時交付金	国庫補助	その他 特定財源	一般財源						
66	松代庁舎・車庫管理経費	松代支所地域振興課	145	140	0	0	5	職員および来庁者の感染症予防のため、消毒液等の感染症対策用品を庁舎に設置した。	<ul style="list-style-type: none"> ・手指消毒液 ・アクリルパーテーション ・次亜塩素酸水溶液、洗浄・除菌水 ・手袋 ・スプレーボトル等 ・固定式非接触検温計及び三脚 ・カウンタークロス等 	R3.4.1	R4.3.31	B	<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎各所に消毒用アルコールを設置し、利用者に対し、こまめな手指消毒を呼びかけることができた。 ・アクリル板によるパーテーションを設置することで飛沫の拡散を防ぐことができた。 ・検温器を設置することで発熱の疑いがある利用者の入庁を未然に防ぐことができた。
67	松之山庁舎・車庫管理経費	松之山支所地域振興課	211	210	0	0	1	庁舎の除菌、手指消毒用品及び飛沫防止パネル等を購入した。	<ul style="list-style-type: none"> ・アルコール詰替用 ・アルコール除菌シート ・スプレーボトル ・アクリルパネル資材 ・次亜塩素酸水溶液 ・洗浄・除菌水 ・手指消毒オートディスペンサー ・非接触型体温計 	R3.4.1	R4.3.31	B	庁舎内の除菌を行うとともに、来庁者の手指消毒・飛沫感染防止のアクリル板の設置により、感染拡大防止に寄与したものと考える。
68	一般経費	福祉課	61	60	0	0	1	生活保護世帯、要援護世帯等への訪問が年間延べ800回以上あるため、感染症予防のため消毒液など業務上必要な消耗品を購入した。	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症予防消耗品・ゴーグル ・ビニール手袋 ・不織布スリッパ ・除菌ウェットタオル ・不織布マスク ・消臭剤等 	R3.4.1	R4.3.31	B	職員と対象市民の感染予防に効果があった。窓口来庁者の感染リスク軽減効果があった。
69	松之山地域高齢者福祉施設管理運営経費	松之山支所市民課	52	50	0	0	2	高齢者福祉施設内の感染症予防のための消耗品類を購入した。	<ul style="list-style-type: none"> ・アクリル仕切板 ・手指消毒用スプレー・詰替液 ・不織布マスク ・次亜塩素酸水溶液 ・雑巾・手袋など 	R3.4.1	R4.3.31	B	感染症対策を講じることで施設内での感染者数をゼロに抑え込み、利用者の安全安心の確保に努めることができた。
70	児童遊園施設運営事業	児童センター	203	200	0	0	3	施設の新型コロナ感染症対策として消毒薬等の購入を行い、児童センター利用者の感染を予防した。	<ul style="list-style-type: none"> ・消毒用アルコール ・次亜塩素酸ナトリウム ・除菌水 ・シャボンネット ・オートディスペンサー ・体温計 ・スプレー容器等 	R3.4.1	R4.3.31	B	施設・遊具を毎日消毒を行うことにより、施設内で集団感染を防止できた。
71	発達支援センター施設管理経費	発達支援センター	102	100	0	0	2	訓練のために通所してくる親子、職員、施設用の消毒用品等を購入し、感染対策を行った。	<ul style="list-style-type: none"> ・マスク ・手指消毒液 ・使い捨て手袋 ・除菌ペーパー ・ペーパータオル ・オートディスペンサー等 	R3.4.1	R4.3.31	B	消毒用品等を購入し、施設・遊具等を毎日消毒することにより、感染防止対策を行うことができた。

No	事業名	担当課名	対象事業費 (実績)	財源				事業概要	実施状況	事業 開始 年月日	事業 完了 年月日	効果	評価・分析・課題
				新型コロナ 臨時交付金	国庫補助	その他 特定財源	一般財源						
72	一般経費	健康づくり推進課	184	180	0	0	4	母子保健事業実施に伴う新型コロナ感染予防対策に係る消耗品等を整備した。	各種事業(健診等)用感染予防対策消耗品の購入(アイガード、グローブ、マスク、プラスチックガウン等)	R3.4.1	R4.3.31	B	各種事業実施にあたり、感染予防対策を行い、感染者を出さずに事業を行うことができた。
73	医療福祉総合センター管理運営事業	地域ケア推進課	165	160	0	0	5	地域外来・検査センター(非公開)の運営を含む医療福祉総合センター内の新型コロナウイルス感染症の予防対策として、手指消毒液やクリアパーテーション等を配置した。	・手指消毒液(消毒用エタノール) ・アクリルパーテーション ・消毒用ペーパータオル等	R3.4.1	R4.3.31	A	地域外来・検査センターの運営や、医療福祉総合センター内における各種会議、窓口業務等での感染予防対策を効果的に実施することができ、クラスターの発生を防ぐことができた。
74	清掃管理経費	環境衛生課	73	70	0	0	3	来庁者の飛沫防止や感染防止対策等に要する物品を購入した。	・感染防止用アクリル樹脂ボード ・除菌クリーナー他購入	R3.4.1	R4.3.31	B	来庁者に対し感染防止対策を行うことができた。
75	川西地域一般経費	川西支所地域振興課	71	70	0	0	1	施設利用者の感染症予防のため、入口付近に設置するアルコール消毒液等の購入した。	・消毒液オートディスペンサー ・その他(次亜塩素酸水溶液、手指消毒液、除菌用手袋、除菌シートなど)	R3.4.1	R4.3.31	B	施設利用者の消毒が徹底されたことにより、感染リスクが低減され安心・安全が図られた。
76	十日町公民館維持管理経費	中央公民館	491	490	0	0	1	公民館(7施設)を開館するためにコロナウイルス感染症予防のための消耗品等を購入した。	・手指消毒液 ・机洗浄液 ・洗浄除菌液 など	R3.4.1	R4.3.31	B	施設内での感染拡大防止対策を徹底することができ、施設利用者の施設内での感染やクラスターの発生などを防ぐことができた。
77	川西公民館維持管理経費	中央公民館	264	260	0	0	4	公民館を開館するためにコロナウイルス感染症予防のための消耗品等を購入した。	・手指消毒液 ・物品消毒用アルコール ・パーテーション ・その他(感染者対応用防護服など)	R3.4.1	R4.3.31	B	施設内での感染拡大防止対策を徹底することができ、施設利用者の施設内での感染やクラスターの発生などを防ぐことができた。
78	中里公民館維持管理経費	中央公民館	16	10	0	0	6	公民館を開館するためにコロナウイルス感染症予防のための消耗品等を購入した。	・手指用消毒液 ・洗浄除菌液 ・ペーパータオル	R3.4.1	R4.3.31	B	施設内での感染拡大防止対策を徹底することができ、施設利用者の施設内での感染やクラスターの発生などを防ぐことができた。
79	松代公民館維持管理経費	中央公民館	107	100	0	0	7	公民館を開館するためにコロナウイルス感染症予防のための消耗品等を購入した。	・手指消毒液 ・パーテーション ・その他(マスク)など	R3.4.1	R4.3.31	B	施設内での感染拡大防止対策を徹底することができ、施設利用者の施設内での感染やクラスターの発生などを防ぐことができた。
80	松之山公民館維持管理経費	中央公民館	119	110	0	0	9	公民館を開館するためにコロナウイルス感染症予防のための消耗品等を購入した。	・手指消毒液 ・洗浄除菌液 ・パーテーション	R3.4.1	R4.3.31	B	施設内での感染拡大防止対策を徹底することができ、施設利用者の施設内での感染やクラスターの発生などを防ぐことができた。

No	事業名	担当課名	対象事業費 (実績)	財源				事業概要	実施状況	事業 開始 年月日	事業 完了 年月日	効果	評価・分析・課題
				新型コロナ 臨時交付金	国庫補助	その他 特定財源	一般財源						
81	博物館施設維持管理経費	博物館	462	460	0	0	2	来館者及び博物館職員の新型コロナウイルス感染症対策のため、物品を購入した。	<ul style="list-style-type: none"> ・手指消毒用アルコール ・拭取用アルコール ・アルコールディスペンサー ・便座クリーナーディスペンサー ・便座クリーナー薬液 ・使い捨て手袋 ほか 	R3.4.1	R4.3.31	B	感染拡大防止のため、接触型展示品利用の際は使い捨て手袋の着用を促したほか、各展示室にアルコールディスペンサーを設置し、こまめな手指消毒を呼び掛けた。 このほかトイレ便座にクリーナーを設置し感染拡大防止に努めた。博物館における新型コロナ感染者は発生しておらず、効果があったと分析している。
82	情報館施設維持管理経費	情報館	540	530	0	0	10	入口に検温計を、各所に飛沫防止パーティションと手指消毒剤を設置するとともに、接触箇所・使用箇所の除菌と換気を行った。	<ul style="list-style-type: none"> ・検温計 ・飛沫防止パーティション ・除菌用高圧洗浄機 ・換気用機器ほか 	R3.4.1	R4.3.31	B	館内の感染防止対策を行うことができた。
83	森の学校施設維持管理経費	森の学校キョロロ	844	840	0	0	4	施設の新型コロナ感染症対策として、換気改善のための機器や飛沫防止用具、除菌用消毒液等を購入し、館内入館者の感染症予防を図った。	<ul style="list-style-type: none"> ・空気清浄機 ・サーモカメラ ・サーキュレーター ・オートディスペンサー ・体温計・スタンド ・消毒液・清掃薬剤・容器等 ・アクリルパーテーション等 	R3.4.1	R4.3.31	B	施設利用者の体温チェックを行い、各所に消毒液を配置するとともに、空気清浄機やサーキュレーターによる換気対策やアクリルパーテーションによる飛沫感染予防を行い、入館者の接触面の消毒を随時行うことで、一定程度の感染防止につながった。
84	十日町地域体育施設維持管理経費	スポーツ振興課	88	80	0	0	8	体育施設において、新型コロナウイルス感染症防止対策に必要な消耗品等を整えた。	<ul style="list-style-type: none"> ・消毒液、ペーパータオル等 ・ポリ手提げ袋 ・次亜塩素酸水用水 	R3.7.6	R4.1.27	B	体育施設における感染症対策の徹底を効果的に実施することができ、安心・安全な施設利用を図ることができた。
85	松代地域体育施設維持管理経費	スポーツ振興課	51	50	0	0	1	体育施設において、新型コロナウイルス感染症防止対策に必要な消耗品等を整えた。	<ul style="list-style-type: none"> ・アクリルボード ・清掃用品等 ・消毒液 ・次亜塩素酸水溶液 ・手袋、マスク等 	R3.4.12	R3.12.1	B	体育施設における感染症対策の徹底を効果的に実施することができ、安心・安全な施設利用を図ることができた。
86	公共的空間安全・安心確保事業	防災安全課	23,387	23,380	0	0	7	避難所での感染防止対策として必要な備蓄物資等を購入した。	災害時に避難者が安心して避難所へ避難できるよう、非常用トイレセット、授乳・オムツ交換用テントなどを購入した。	R3.6.18	R4.3.31	B	災害時に避難者が安心して避難所生活が送れる環境整備を行ったため、効果があった。
87	し尿前処理施設メンテナンス事業	環境衛生課	1,266	1,265	0	0	1	し尿等汚物処理に係る職員の感染防止のため、施設にシャワーユニットを整備した。	し尿前処理施設シャワーユニット設置工事1式	R3.10.22	R4.1.24	B	シャワーユニットの設置により、職員の感染防止が図られ継続的な処理を行うことができた。

No	事業名	担当課名	対象事業費 (実績)	財源				事業概要	実施状況	事業 開始 年月日	事業 完了 年月日	効果	評価・分析・課題
				新型コロナ 臨時交付金	国庫補助	その他 特定財源	一般財源						
88	清津峡公衆トイレ改修事業	中里支所地域振興課	1,493	1,490	0	0	3	感染防止対策として、不特定多数が利用する清津峡の公衆トイレを器具に触れずに水が流れる非接触型に改修した。	清津峡公衆トイレの非接触式自動洗浄便器への改修及び電源工事 【男子トイレ】 ・小便器用自動洗浄フラッシュバルブ 4基 ・洋式自動洗浄トイレ 2基 【女子トイレ】 ・洋式自動洗浄トイレ 4基 【多目的トイレ】 ・洋式自動洗浄トイレ 1基	R3.9.2	R4.3.31	B	多くの観光客が利用する公衆トイレを自動洗浄化し、非接触とすることにより、感染リスクの低減が図られ、利用者の安全と安心の確保につながった。
89	十日町地域公園・広場維持管理経費	都市計画課	628	625	0	0	3	感染防止対策として、管理施設のほくほく線しんざ駅、ほくほく線美佐島駅のトイレ手洗い設備及びトイレ照明について、手動式から自動式に改修した。	ほくほく線しんざ駅トイレ手洗い設備自動式改修、ほくほく線美佐島駅トイレ手洗い設備及びトイレ照明自動式改修を行った。	R3.9.3	R3.12.20	B	トイレ手洗い設備及びトイレ照明を自動式にすることで接触が無くなり、感染予防に効果があった。
90	十日町地域広域事務組合負担金	防災安全課	506	505	0	0	1	救急搬送後の医療廃棄物手数料及び新型コロナウイルス感染症対策に必要な消耗品を購入した。 ①救急隊員の感染防止衣、マスク等の廃棄手数料：323千円 ②救急隊員の感染防止衣、感染物廃棄用ひも付きシュレッダー袋、防護強化用養生テープ、感染防止用フェイスシールド、病院実習用感染防止衣：184千円	感染対策として医療廃棄物の処理費用及び感染対策物品の購入費用として支出。 【手数料】 ・感染性医療廃棄物：31箱 ・非感染性医療廃棄物：23箱 【購入品】 ・感染防止衣：上衣100着、下衣260着。 ・シュレッダー袋5箱、養生テープ5個 ・フェイスシールド11個 ・病院実習用感染防止衣100着	R3.9.1	R4.3.31	B	・感染対策の徹底により、救急隊員の業務上の感染者はなく、消防体制を維持することができた。 ・医療廃棄物を適正に処理することができ、二次感染の防止に役立った。
91	体育施設整備事業	スポーツ振興課	11,398	11,390	0	0	8	新型コロナウイルス感染防止対策として、体育施設のトイレ、照明及び手洗い設備等の非接触型への改修工事並びに体育施設の換気を行うため、網戸設置工事を実施した。	・トイレ照明及び手洗い等非接触型改修工事：十日町市総合体育館、十日町市総合公園（野球場、テニスコート）、陸上競技場、笹山野球場、吉田クロカンハウス、吉田ふれあいスポーツセンター、松代総合体育館 ・網戸設置工事：川西総合体育館、松之山体育館	R3.9.13	R4.2.24	B	トイレ等の非接触型への改修により、感染症対策が強化された。 また、網戸の設置により体育施設の換気機能が確保され、施設利用者の安心・安全につながった。
92	ふるさと会館施設整備事業	松代支所地域振興課	3,100	3,090	0	0	10	新型コロナウイルス感染症対策のため、道の駅まつだいふるさと会館の屋外トイレ及び手洗い所の自動水栓化を行った。	手洗所9カ所、洋式トイレ7カ所、小用トイレ4カ所の自動水栓化	R4.1.7	R4.3.23	B	自動水栓にすることで蛇口に接触することがなくなり、感染症予防に効果があった。
93	災害医療対策事業	健康づくり推進課	1,392	1,390	0	0	2	・社会機能維持者(市職員)の感染早期発見のため抗原検査キットを購入し、検査を行った。 ・市民への感染対策等のチラシを作成、配布により、周知を行った。	・抗原検査キット購入 10個/箱×100箱 ・感染対策周知チラシ作成 19,123枚	R4.1.4	R4.2.8	B	・社会機能維持者への検査実施により、社会機能の維持が図られ、また、市民の感染予防が図られた。 ・感染対策周知チラシ配布(全戸)より、感染対策等の啓発を図ることができた。

No	事業名	担当課名	対象事業費 (実績)	財源				事業概要	実施状況	事業 開始 年月日	事業 完了 年月日	効果	評価・分析・課題
				新型コロナ 臨時交付金	国庫補助	その他 特定財源	一般財源						
35	学校保健特別対策事業	教育総務課	1,022	1,020	0	0	2	学校施設において、新型コロナウイルス感染防止対策や感染者が発生した場合に必要な消耗品等を整えた。	市内の小学校17校、中学校10校、特別支援学校1校へ、手指消毒液や除菌剤などの消耗品を購入した。	R4.3.17	R4.3.31	B	感染症対策に有効な消耗品を配備することで、感染症の拡大防止や、学校活動の継続が図られた
94	子ども子育て支援システム改修事業	子育て支援課	308	305	0	0	3	新型コロナウイルス感染症に関連した保育料の減免・還付処理を迅速に行い、利用者の経済的負担の軽減を図るため、保育施設の臨時休園などにより保育料の減免が必要になる場合の日割り計算機能を既存のシステムに追加した。	R4.3システム改修を実施。改修委託料308千円。	R4.3.2	R4.3.31	B	システム改修後は改修前に比べて還付処理を迅速に実施できており、想定通りの効果があった。
95	情報通信環境整備事業	情報館	754	750	0	0	4	コロナ禍で定着したオンライン会議などを行えるように、館内のWi-Fi環境を整備するとともに、Web会議用機材を整備した。	光回線工事と館内のWi-Fi環境整備工事を行い、Web会議用のノートパソコン、スピーカーフォン、プロジェクター、ワイドレンズカメラなどを整備した。	R4.3.3	R4.3.31	B	令和4年4月からの5か月間で、集会室等でのオンライン会議が10回開催され、Web会議用機材が6回使用された。 また、館内でスマートフォン等を学習に使用する利用者が増えた。
合計			581,106	541,817	26,942	11,140	1,207						

※上記一覧には、令和3年度から令和4年度への繰越分を含みます。